



画面越しに つどう まなぶ つながる おうち公民館



発行
君津中央公民館
君津市久保2-13-2
TEL 0439(50)3980
TEL 0439(50)3982
FAX 0439(54)9888
発行責任者
毛塚 忠

<p>表1</p> <p>◎ZOOM(ズーム):オンラインをつかった会議システム(ソフトウェア)の名称。他にもSkype(スカイプ)、Teams(チームス)、Meet(ミー)などがあり、それぞれ提供しているIT企業によって名称などが異なっている。</p> <p>◎ICT:情報通信技術。</p>	<p>◎リモート:複数の対象が離れている状態。</p> <p>◎オンライン:インターネットなどの通信回線に接続されている状態。</p> <p>◎テレワーク:「tele=離れたところ」「work=働く」を合わせた造語で時間や場所に縛られない働き方。</p>
---	---

昨年度から頻繁に目にするようになった言葉「ZOOM(ズーム)」、ICT、リモート、オンライン、テレワーク。カタカナばかりで難しいですね。そこでまずは言葉の解説を(表1)。

昨年新型コロナウイルスのため公民館が休館となり、活動方法

身近な存在「オンライン」

公民館利用者や地域の皆さんにZOOMの印象を質問したところ、「難しい」「自分一人ではできない」という回答が多かったです。一方で、ヨガ・ダンス・パソコンサークルなど普段からオンラインを利用し交流している方からは「とても便利」「やってみたら簡単」という声がありました。

ZOOMほかオンラインで行われる会議や講演会はパソコンなどの専門的な知識や技術を持った人だけ参加しているのではなか？いいえ！決してそうではありません。学校や職場、公民館でも子どもから大人まで幅広い世代の方が利用しはじめています。



「ミッキーマウス」の皆さん

今後、生活の中の色んな面にオンラインは浸透して身近な存在になります。コロナ終息後も、きっと役に立つと思います。ぜひこの機会に始めてみませんか？

法を模索している中、オンラインを活用する話が出てきた「オンラインお茶会」的な雰囲気の中、スカイプの機能である「ビデオ通話・画面共有・チャット・録画・録音機能」を活用しながら、何とか作品作りができるようになりまし。

法を模索している中、オンラインを活用する話が出てきた「オンラインお茶会」的な雰囲気の中、スカイプの機能である「ビデオ通話・画面共有・チャット・録画・録音機能」を活用しながら、何とか作品作りができるようになりまし。

- ①現在のサークル活動は？
- 休館中の昨年5月から操作の練習を始め、現在は毎回スカイプで活動中
- ②メンバーは？
- 平均年齢70代の11名
- ③スカイプをやってみた感想は？
- 始めてみると便利
- 休館中でも毎週活動できて助かる
- 友人とお茶会ができず寂しかったが、画面越しに顔を見て会話ができればいい
- ④困ったことは？
- 接続の工程が一人では難しくて教えて頂いた対応が不安だった
- つながらなかつた時の対応が不安だった
- ⑤「難しいぞだな」と思っている方へメッセージ
- 一度接続すれば使い方は簡単でした
- 最初は難しかったが、回を重ねる毎に操作に慣れた。まずは触れてみて

リモート取材
「ミッキーマウス」
サークルの活動日にリモートで参加させていただきました！

幼児家庭教育学級
「つくしんぼ広場」
ZOOMを活用して開催。
6月22日(火)開催予定！
他にも多彩な主催事業を企画中です。
詳しくは2面をご覧ください

今年度、公民館ではZOOMを活用した主催事業を積極的に開催していきます。初めてZOOMにチャレンジするのは不安があるかもしれませんが、参加者には事前にZOOM接続の練習会を行いますのでご安心ください。

が徐々に集まり、笑顔で何気ない会話をはじめた様子は、実際に公民館でお会いしているような感覚でした。コロナ禍という外的要因により直接的なコミュニケーションが制限され、代替案として一気に普及したオンラインを活用しての公民館活動。感染症が終息し落ち着きを取り戻した後も、ZOOMなどは「新しい集まり方」として残り続けると思っています。